札幌市立藤野小学校 校 長 本堂 孝夫

## 全国学力・学習状況調査の結果について

先日、札幌市の令和7年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。

本校児童(調査対象:6年)につきましても、教科に関する調査の結果概要及び改善の方向と、生活習慣や 学習環境に関する調査による傾向がまとまりましたので、お知らせいたします。

今後、課題や改善の方向を基に、家庭と連携を図りながら指導を充実させてまいります。 ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 生活習慣や学習環境に関する調査

※全国平均と比較して顕著なものを記載しています。

## ○全国平均に比べ、上回っている項目○

「毎日同じくらいの時刻に寝て起きていますか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」「あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか」「読書は好きですか」「これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか」「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」「PC・タブレットなどのICT機器で、画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよくわかると思いますか」「国語の授業で、先生はあなたの良いところや前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか」「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

#### ○全国平均に比べ、下回っている項目○

「学校の授業時間以外に、普段(平日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」「学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」「5年生までに受けた授業で、ICT機器を、どの程度使用しましたか」「あなたは自分がICT機器で、文章を作成したり、分からないことがあったときに、すぐ調べたりすることができると思いますか」「ICT機器を使って、情報を整理したり、学校の発表のスライドを作成したり、自分の考えや意見を分かりやすく伝えたりすることができると思いますか」「学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」「国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか」「算数の勉強は好きですか」「算数の勉強は得意ですか」「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」「小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか」

本校の児童の傾向としては、寝る・起きる時間が決まっているなど<u>よりよい生活習慣</u>が身に付いています。また、地域性を生かし、自ら自然と関わったり大人と一緒に体験活動をしたりと<u>本物の経験</u>をする機会が多くなっています。そして、地域や社会の役に立ちたいなどと<u>社会貢献</u>の芽も育っています。

一方で、勉強時間が少なかったり、ICTを使って文章を工夫してまとめたり分からないことを調べたりすることに課題があるという実態が改めて明らかになりました。

#### 【改善の方向】

今後も、「あたたかくて・たのしい学校」を目指します。また、藤野小学校が一人一人の居場所のある安心安全な場所となるよう努めてまいります。そして、地域・保護者とともに ICT 機器の有効活用も含め学力向上のため、日々の授業改善を行うとともに、知・徳・体のバランスのとれた教育課程を推進します。

国語

# 全国学力・学習状況調査 令和7年(2025年) 11月25日

~本校の概要~

札幌市立藤野小学校

## 【国語】

## 本校の概要

#### 今回の調査における課題

## 改善の方向

## 【内容】

- ○「話すこと・聞くこと」 平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。
- ○「書くこと」 平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。
- ○「読むこと」 平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。
- ○「言葉の特徴や使い方に 関する事項」平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。
- ○「情報の扱い方に 関する事項」平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。
- ○「我が国の言語文化に 関する事項」 平均正答率が全国平均に比べ ほぼ同程度であるが、やや上 回っている。

- ●目的や意図に応じて、日常 生活の中から話題を決め、 伝え合う内容を考えるこ と。
- ●書く内容の中心を明確に し、内容のまとまりで段落 をつくったり段落相互の関 係に注意したりして文章の 構成を考えること。
- ●目的に応じて、文章と図表 などを結び付けるなどして 必要な情報を見付けるこ と。
- ●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
- ●情報と情報との関係付けの 仕方、図などによる語句と 語句との関係の表し方を理 解し使うこと。
- ●時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くこと。

- 〇目的や意図に応じて内容ごとに まとめたり、それらを互いに結 び付けて関係を明確にしたりす ること。また、聞くときの場面 や状況を意識することができる 指導の充実。
- 〇目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする指導の充実。
- ○読む目的を明確にし、また、文章の中から、目的に応じて必要な情報を取捨選択したり、整理したり再構成したりすることができる指導の充実。
- ○国語科のみならず、他教科や宿 題などでも文や文章の中で漢字 を使おうとする習慣を身に付け る指導の充実。
- 〇目的や意図に沿って、線や囲み など図示することによって自分 なりに情報を整理できるように することができる指導の充実。
- ○それぞれの世代に特有の言葉遣 いがあることを考えられるよう にする指導の充実。

## 本校の概要

#### 今回の調査における課題

## 改善の方向

### 【領域】

- 〇「数と計算」 平均正答率が全国平均に比べ下 回っている。
- ●数直線上に示された数 を分数で書くこと。
- ●異分母の分数の加法の 計算をすることができ ること。
- 〇「図形」 平均正答率が全国平均に比べ下 回っている。
- ●コンパスを用いて図形 を作図したり、図形の 面積の求め方を、式や 言葉を用いて記述した りできること。
- 〇「測定」 平均正答率が全国平均に比べ下 回っている。
- ●はかりの目盛りを読む ことができること。
- 〇「変化と関係」 平均正答率が全国平均に比べ、 下回っている。

回っている。

- ●伴って変わる二つの数 量の関係に着目し、知 りたい数量の大きさの 求め方を式や言葉を用 いて記述できること。
- ●「10%増量」の意味 を解釈し、「増量後の 量」が「増量前の量」 の何倍になっているか を表すことができるこ یے
- 〇「データの活用」 平均正答率が全国平均に比べ下
- ●目的に応じて適切なグ ラフを選択して、出荷 量の増減を判断し、グ ラフの特徴を理解し、 割合を読み取ること。

- ○数直線上の目盛りが表す数を 分数で表すことで、分数の意 味や表し方について理解を深 めることができるようにする 指導の充実。
- ○通分の意味を理解し、異分母 の分数の加法や減法の計算が 確実にできるようにする指導 の充実。
- ○作図の仕方と図形の性質を関 連付けて、図形の性質につい ての理解を深める指導の充 実。
- ○多角形の面積の求め方につい て、基本図形の面積の求め方 を基に考察できるようにする 指導の充実。
- ○はかりの最小目盛りの大きさ を捉えて、目盛りを読むこと ができるようにする指導の充 実。
- ○複数の情報から状況に応じて 必要な数量を見いだし、それ らの関係を数学的に表現でき るようにする指導の充実。
- 〇示された情報から基準量と比 較量、割合の関係を正しくと らえることができるようにす る指導の充実。
- ○様々なグラフの特徴を理解 し、目的に応じて適切なグラ フを選択してデータの特徴や 傾向を捉え判断し、その判断 の理由を表現できるようにす る指導の充実。

## 本校の概要

### 今回の調査における課題

## 改善の方向

○学習で得た知識を活用し、

くり活動の充実。

考え・試し・見直すものづ

## 【領域】

- ○「エネルギー」 平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。
- し表現すること。
- ●乾電池のつなぎ方につい て、直列つなぎに関する 知識が身に付いているこ ٥ع
- ●水の結露について、温度 によって水の状態が変化 するという知識を基に、 概念的に理解しているこ ہ ع
- える」を根拠に、海面水 位の上昇した理由を予想 し、表現することができ ること。
- ●ヘチマの花のつくりや受 粉についての知識が身に 付いていること。
- ●レタスの種子の発芽の条 件について、差異点や共 通点を基に、新たな問題 を見いだし、表現するこ とができること。
- ●赤玉土の粒の大きさによ る水のしみ込み方の違い について、赤玉土の量と 水の量を正しく設定した 実験の方法を発想し、表 現することができるこ
- ●赤玉土の粒の大きさによ る水のしみ込み方の違い について、結果を基に結 論を導いた理由を表現す ることができること。

- ●電気の回路の作り方につ いて、実験の方法を発想
- 図での表現」との往還でよ り深い理解を得る指導の充

○「ものづくり」と「言葉や

- ○他の学習や生活と関連付 け、知識を概念的に理解す る指導の充実。
- ○学習したことを、自然の事 物・事象に当てはめて捉え 直すことができる指導の充 実。
- ○考えたことを科学的な言葉 を使用して表現する活動の 充実。
- ○差異点や共通点を基に、具 体的な条件に着目し、問題 を見いだすことができるよ うにする指導の充実。
- ○条件を制御した実験の方法 を発想し、表現する指導の 充実。
- ○観察、実験の結果を基に、 問題に正対した自分の考え を表現する指導の充実。

〇「粒子」

平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。

- 〇「生命」
  - 平均正答率が全国平均に比べ、 下回っている。

〇「地球」

平均正答率が全国平均に比べ 下回っている。